

案内

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みはできません。携帯電話・スマートフォンは必ず電源を切るかマナーモードにして下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」「祝祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わった途端に退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。
- 許可なく礼拝を録画・録音することはご遠慮ください。

礼拝後懇談の時間を設けます

チャペル・ウィークでは、礼拝終了後に奨励者と懇談の時間(30分程度)を設けております。御希望の方は礼拝後に奨励者または司式者に声かけいただければ幸いです。

ミニコンサートについて

以下の日程で、チャペル・ウィーク夕礼拝奨励者のAsiahさんによるコンサート「Asiahミニコンサート」を開催します。皆さんお誘いあわせのうえ来場ください。

日時 5月16日(火) 19時00分～19時30分

場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

メンバーを募集しています

聖歌隊、ハンドベルクワイア、ゴスペルクワイア、青山キリスト教学生会、コンテンポラリー礼拝学生奉仕に関心のある方は、宗教センター(青山間島記念館1階、相模原ウェスレーチャペル1階)まで申し出ください。

「キリスト教活動のしおり」を参照ください

宗教センターのホームページに「キリスト教活動のしおり」を載せました。

参照いただき諸活動について参加ください。

QRコード▶



URL : <https://www.aoyamagakuin.jp/outline/christ/relation.html>

宗教センター問合せメールアドレス : agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学礼拝週報

2023. 5. 15.

復活節第6週

No. 7

チャペル・ウィーク

青山学院の歩み [7]

ジュリアス・ソーパー
(Julius Soper)

青山学院の基礎を築いた先達の一人として、ソーパー博士の名を忘れることはできません。博士は米国メリーランド州出身で、1873年にメソジスト監督教会宣教師として来日し、以来30年にわたって宣教と教育の活動を続けました。来日の翌年には津田仙(津田塾創立者津田梅子の父)の経営する麻布の学農社を説教所として、日曜礼拝と日曜学校を開始しました。この津田一家に続いて古川正雄(慶應義塾初代塾長)の一族が入信、彼らの協力によって伝道は日に日に進み、1878年4月16日には築地に耕教学舎が設立されました。これがやがて東京英和学校となり、青山学院の源流の一つとなり、1883年に現在の青山の地に根を下ろすこととなります。



今年度の主題聖句

私たちは、見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。

見えるものは一時的であり、見えないものは永遠に存続するからです。

(コリントの信徒への手紙 二 第4章18節)

今週の聖句

「ただ、あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。」(使徒言行録 第1章8節)

解説：帆船をイメージして下さい。どんなに先を急ぎたくても風が吹かなければ思うように前には進めません。しかし風が吹き出せば、予想を超えて順調に進み始めます。人生もこれに似ています。どんなに頑張っても結果が出ない時があれば、ほとんど何もしないのに物事が好転するときがあります。その理由を聖書は、そこに「風」すなわち「聖霊」の働きがあるからだと指摘します。努力は大事。しかし並行して聖霊が背中を押してくださることを祈りましょう。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分)

夕礼拝／ガウチャー記念礼拝堂

(火・18時30分～19時)

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

<チャペル・ウィーク> (月～金・10時25分～11時05分)

5月15日(月)

司式 塩谷 直也
奨励 富田 牧子
(チェリスト)

前奏
招詞
讃美歌 (灰色) 373
聖書 詩編 12, イザヤ 61:1
(旧828頁, 旧1146頁)
奨励 「音楽による
平和への祈り」
祈禱
頌栄 (灰色) 25
祝禱
後奏

5月16日(火)

司式 森島 豊
奨励 堀田 季何
(文芸家)

前奏 奏楽 身崎真理子
招詞
讃美歌 (茶色) 312
聖書 ヨハネ 13:3～8,
12～15
(新190頁)
奨励 「寄り添うこと」
祈禱
頌栄 (茶色) 542
祝禱
後奏

夕礼拝

5月16日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 ローマ 8:38
(新280頁)

メッセージ
“Goodness of God”
Asiah (エイシア)
(ゴスペル・シンガー)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

5月15日(月)

司式 島田 由紀
奨励 玉木 由美
(NPO法人YOU&ME
ファミリー代表理事)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 494
聖書 Iペトロ 4:10
(新423頁)
奨励 「『教育こそが、
未来をつくる』
～バングラデシュ
での学校運営～」
祈禱
頌栄 (茶色) 539
祝禱
後奏

5月16日(火)

司式 吉岡 康子
奨励 里 美和
(元WWA女子世界チャンピオン、
草加リバーサイドチャペル伝道師)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) 312
聖書 マタイ 16:26, 27
(新32頁)
奨励 「主と共に歩む!」
祈禱
頌栄 (茶色) 541
祝禱
後奏

5月17日(水)

司会 David Reedy
奨励 廣瀬みちる
(ジャズピアニスト)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (灰色) 484
聖書 詩編 139:13～16
(旧962頁)
奨励 「神様がくれた
人生の目的」
祈禱
頌栄 (灰色) 25
黙禱
後奏

5月17日(水)

司式 島田 由紀
奨励 鈴木 信子
(手話通訳者)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (茶色) 312
聖書 イザヤ 43:4
(旧1115頁)
奨励 「通訳は二倍の
祝福と恵み」
祈禱
頌栄 (茶色) 540
祝禱
後奏

5月18日(木)

司式 左近 豊
奨励 向谷地 愛
(ミュージカル俳優)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (灰色) 425
聖書 Iコリント 12:12～26
(新310頁)
奨励 「共に苦しみ、共に喜ぶ」
祈禱
頌栄 (灰色) 27
祝禱
後奏

5月19日(金)

司式 高砂 民宣
奨励 広崎 仁一
(日本サーボントリーターシブ協会理事)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) 293
聖書 ヨハネ 15:16a,
イザヤ 46:4
(新195頁, 旧1122頁)
奨励 「父なる神の愛と摂理」
祈禱
頌栄 (茶色) 539
祝禱
後奏

5月18日(木)

司式 高砂 民宣
奨励 森下 辰衛
(三浦綾子読書会代表)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (灰色) 484
聖書 ヨハネ 12:24
(新188頁)
奨励 「うれしい馬鹿が
奇跡を起こす
～三浦綾子
を愛した男たち」
祈禱
頌栄 (灰色) 24
祝禱
後奏

5月19日(金)

司式 福嶋 裕子
奨励 長下部 穰
(NPO法人ワールドビジョン・
ジャパンスタッフ)

前奏 奏楽 鷲 晶子
招詞
讃美歌 (灰色) 486
聖書 マタイ 25:40
(新50頁)
奨励 「あなたにとっての
『最も小さい者』」
祈禱
頌栄 (灰色) 29
祝禱
後奏

聖書(旧): 旧約聖書
聖書(新): 新約聖書

讃美歌(灰色): 讃美歌21
讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編

説教・奨励者紹介

<青山キャンパス>

とみ た まき こ
富田 牧子

東京芸術大学在学中にリサイタルを行い、演奏活動を始める。同学大学院修士課程修了後ハンガリー・ブダペストに留学。ヨーロッパ各地の音楽祭や講習会で研鑽を積む。バロックと現代のスタイルのチェロにガット(羊腸)弦を張り、ソロリサイタルや、様々な楽器との組み合わせで「充実した内容の音楽を間近で味わうコンサート」を展開、自然体の音楽と室内楽の楽しさを広める活動をしている。パーカッションとのデュオで中世の音楽と民俗音楽を組み合わせたCD「O Terra (大地よ)」を発売。日本キリスト教団波田教会会員。

ほ っ た き か
堀田 季何

文芸家として、詩歌を中心に多言語多形式で創作。俳誌「楽園」主宰、歌誌「短歌」同人、現代俳句協会理事、国際俳句協会理事、現代歌人協会会員、日本文藝家協会会員。詩歌集『人類の午後』を含め、著書多数。芸術選奨文部科学大臣新人賞、現代俳句協会賞、日本歌人クラブ東京ブロック優良歌集賞、芝不器男俳句新人賞奨励賞、石川啄木賞等受賞。カトリック本郷教会会員。

すず き のぶ こ
鈴木 信子

手話通訳者。ナレーターモデル、司会、DJ、衛星放送やケーブルTVのアナウンサーを経て、現在は、東京都庁総合受付案内責任者、デイリーブレッド手話版講演会等手話通訳として活躍。単立はれるやデフスポーツ伝道団会員。

むかい や ち まな
向谷 地愛

青山学院大学総合文化政策学部卒業。株式会社グリーンハウス、日本障害者リハビリテーション協会を経て、精神保健福祉士の国家資格を取得。現在はミュージカルカンパニーイツフォーリーズに所属し、昨年上演のミュージカル『洪水の前』でメインキャストを演じる。2019年より心魂プロジェクトのメンバーとして全国の重度心身障がい児へ向けたデリバリーパフォーマンスに参加。ラジオ出演、オープンダイアログ・ネットワークジャパン事務局など幅広く活動している。日本キリスト教団阿佐ヶ谷教会会員。

ひろ さき ひと かず
広崎 仁一

中央大学理工学部卒。日本オリベッティ(株)、東芝ソリューション販売(株)を経て、2004年ヒューサーブを起業し研修講師業を開始。2008年よりNPO法人日本サーバント・リーダーシップ協会理事を務め「近代の優れたリーダーに学ぶサーバントリーダーシップ研究会」を主宰。賀川豊彦、中村哲等の「生き方モデル」を通してサーバントリーダーの“本質”を学ぶセミナーを提供。聖書キリスト教会会員。

<夕礼拝>

エイジア
Asiah

物心つく前から両親と教会に行き始め、教会音楽、ゴスペルに強い影響を受ける。高校時代に渡米、アメリカでの様々な音楽活動で実績を積む。日本ではアーティストとコラボレートし、ツアーやアルバムに参加する。現在はロサンゼルスに住み、ゴスペル、R&Bシンガーとして、又、教会のワーシップチームのメンバーで奉仕。ソロCD6枚をリリース。日米ほか海外で精力的に活動を広げている。数年前からNUT癌で天国に送った14歳の次女(Skye)の名前でNPOを立ち上げ、NUT癌患者と小児癌と闘う家族の支援活動もやっている。フォースクエア福音秋津ゴスペルチャーチ会員。

説教・奨励者紹介

<相模原キャンパス>

たま き ゆ み
玉木 由美

青山学院大学文学部教育学科卒。東京都中学校英語教諭を経て、現在はNPO法人YOU&MEファミリー代表理事。自身の病気と家族の死をきっかけに教師を辞職し、国際教育協力を決意。単身バングラデシュに渡り、現地のキリスト教牧師夫妻と共に貧しい子どもたちのための学校を設立。以来、バングラデシュの教育のために精力的に活動している。2017年度埼玉グローバル賞受賞。ウェスレアンホーリネス教団八潮キリスト教会会員。

さと み わ
里美 和

元FMWプロレス団体(W・W・A 女子世界チャンピオン)。草加リバーサイドインターナショナルスクール体育教師。浅草シティチャーチ協力伝道師。日本アッセンブリー教団草加リバーサイドチャペル伝道師。

ひろ せ
廣瀬 みちる

MESAR HAUSE ジャズピアノ科卒業。美しい音色、情景が浮かぶ旋律が魅力のジャズピアニスト。教会オルガン奏者であった母親の影響で、幼い頃からクラシックピアノを学ぶ。学生時代にジャズに出会い、ジャズピアノへの転向。現在はジャズ、ゴスペルクワイヤでの演奏活動の他、映画やTV番組挿入曲など映像作品にも多数参加。ピティナ提携コンクール「クリスタルピアノコンクール」アレンジ部門入賞。リトミック上級指導者資格を取得し、子供のためのコンサート活動にも力を入れている。Paz International Paz Church Japan会員。

もり した たつ え
森下 辰衛

山口大学大学院文学修士(フランス文学および日本文学)。福岡女学院大学人間関係学部助教授を経て、現在は三浦綾子記念文学館特別研究員、および三浦綾子読書会代表。著書に『「氷点」解凍』(小学館)、『あらすじで読む三浦綾子 名著36選』(日本キリスト教団出版局)などがある。インマヌエル久留米キリスト教会会員(基督兄弟団旭川栄光教会客会員)。

おさ か べ ゆたか
長下部 穰

英国アバディーン大学博士課程修了(実践神学)。現在、特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン教会担当コーディネート。東京基督教大学、立教大学、非常勤講師。日本キリスト教団十貫坂教会会員。